

いかにあるべきか、初の教育委員 宇治市の教育を語る

定員を倍する立候補者激増なる選挙戦のすえ、かやく初代の宇治市教育委員は、上林道夫、藤原了然、中西太一郎、中原貫一、の四氏に決定した。

伝統と文化をほこる宇治市の文化面にクローズアップして、宇治市の教育行政を掌握する教育委員会、われらの子供たちの明日にただちにひびく教育行政は、これら新委員の、新らしい意欲にあふれる、たくましい構想のなかから産まれるであらう。新委員は何を語るか？



発行所 宇治市役所 第一六〇ノ一
宇治市 編集兼発行人 京都府宇治市 所務部長 服部安太郎
電話 宇治 四四〇
毎月一日発行 一部三円
宇治市 宇治市 宇治市
印刷所 宇治市 宇治市 宇治市



宇治市に於ける 文化と教育に寄す

藤原了然

教育委員会設立の眼目の一が、教育面に地方色を活かすことであることは喋々を要しない。

宇治が世間に誇ることの出来るものは、なんといつても、観光と茶である。しかし、観光にしても宇治茶にしても、今日の名声を博するに到るまでには、その裏づけに、幾多の歴史的な文化と先賢諸氏の努力の結晶が認められるべきである。

広い日本に、宇治河畔ぐらゐの景色は絶無ではあるまい。それに拘らず、四季を通じて宇治を訪れる観光客が後をたぎらないのは、単に宣傳の所為ばかりではなく、観光客が自覚すると否とに拘らず千年の歴史をもつ宇治文化への強い憧れをもっているからに外ならない。京都を訪れる修学旅行の団体が必要とする宇治の地を踏むのも、たゞ近郊の景勝というのみではなく、宇治、先生、日本人の全体が、宇

治の地に対して、深い文化的郷愁をもっているためと考へられる。

茶についても同じことがいわれるであろう。茶が宇治の地に移植されて以来、土地の事情に依り日本人の国民性に適合するように茶の栽培、製茶に携わられて来た、茶業者先達の努力は周知の事である。

この先輩のかけがえのない遺産を受けついで、現在の宇治市民は如何になすべきかが、宇治市の市政文化、教育、産業の各方面に亘つて深く反省するべきであらう。

従つて、宇治市の観光対策は、卓本位の温泉町の客引とは趣異にするものがなければならぬ。宇治橋と鳳凰堂の建造物だけを賣物にするのではなく、宇治の土地全体が、今日までの歴史的文化的背景として、その上に高い文化的なふんい気を築くのでなければならぬ。宇治へ行くといふのが気分が

桜町と畑町 かねて市からも促進申請中であつた宇治平野院線と宇治大津線の舗装が近く着手される。桜町筋はアスファルト、畑町筋はコンクリート舗装で三百五十万円の府直営工事である

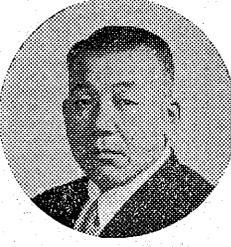
普通とは違うゆかしさをもつていふということになりたいたいものである。

灰聞するところによれば、宇治茶が色々な方面で、新興製茶地からの圧力を受けているということである。勿論やむをえない事情があり、現在の茶業者の怠まんとのみはいきれないものがある。

具体策はしばらくおく、一市民としての願は、宇治茶の先覚の心を心とし、退きいに情せず、進取努力がつけられるならば、途はおのづから開けるのではないかとこのことである。

かような宇治文化の特性から、宇治の今日の文化問題や教育面は、慎重に考えられ着実に計画されなければならぬ。焦眉の急が学校設備の充実であることは衆目の集るところであるが、これに並行して教育内容の向上と宇治文化の歴史性への深い反省なくしては、画龍点睛を欠くおそれなしとせないものがある。

温古知新、歴史ある宇治文化の実体を明かにし、地方事情に即して科学的な教育方針の樹立と堅持とのみが、単に宇治の文化面や教育面のみならず、眞の宇治市百年の大計に寄与するものであることは多言を要しない。ありたきものは、誠意であり、努力であり、実践の外にない。



民主教育のあり方

上林道夫

今後の民主教育についてこれを多岐な袋小路の様なものであつた一口に云えば、過去における制度方法等を踏襲改善して一層充実完成するにある。眞に民主教育を実践に移して、稔らせることにあると言える。

今これを具体的な項目、即ち行政、運用、技術の三点から研究してみよう。

一、教育行政

(イ) 学校制度

戦前の制度は、小、中、高、帝大コースを主軸とし復線型の複雑

が新制中学であらう。即ち青年学校や高等科を解消し、義務年限を延長し戦後疲弊のどん底に喘いでいる時、文化国家の理想を教育立国に求めたのであるから、市町村長は職を培つて、新制中学校の建設に没頭したのである。而もこれを六二制にもどそうとする議論のある事は遺憾である。発足以

来五年数ヶ月、愈々中学としての設備も充実して来たのだが、問題となつてゐる普通課程の偏重をさけて地域の実情に應じて職業にも重点を置き、実用的職業教育の充実強化を図らねばならぬ。高等学校の過程も同様の組織変えをして愈々充実された学制的維持振興に心掛くべきである。

(ロ) 教職員

テスト形式による資格獲得は、実力本位になる良い傾向を持つが、かの教員免許制度は実情に即する様單純合理化すると共に免許の要件たる教養課程等は、これを最小限度に切下げる。即ち教職員の實態を眺めて実施するのが望ましい。

二、教育運営

(イ) 教育委員会

戦後の教育改革で持筆大書されるのは先述の六三制と教育委員会である。而もこれに關する世人の関心の至つて薄いのは先日選挙をみて明らかで、教育改革が民主的に出来たと云つてもた掛け声ばかりで、まだまだ大地に根を張つたとは云い難い。幸い地方にこれが出来たのであるから、この際充分啓蒙して教育委員制度の内容、任務等理解して貰ひ協力して貰う様努力せねばならぬ。元來これは第一次米國使節團の勸告と占領軍の示唆によるもので、教育を内務官僚の手から國民の教育として、國民自身の手にかへしたのであつて眞に國民自身の手にかへしたかどうかが財政権の上でも、尙注視すべきであらう。要は、地方の実情に即して郷土色豊かな教育を

する爲の、教育委員会の進展は子を持つ親は勿論市民一般が努力せねばならない。

(ロ) 男女共学

占領政策のもたらした第一は、男女の共学で「男女七才にして席を同じうせず」と云う旧來の日本の考え方からすれば、正に晴天のへきれきであつた。特に最近の様不祥事件が公にされ、共学や性教育の問題が批判されて來ると、どうしても戻込みしたくなるが、然し明治憲法に代る昭和憲法は男女同權を謳つてゐる。この新憲法の精神に則つて出来た教育の基本方針が從來の封建的な男女の差別觀念を拂拭し、相互の理解と尊敬の念を高めて、新しいモラルを打建てる高邁な精神に置かれたものである。教育基本法第五條の「男女は互に敬愛協力し合はなければならぬ」のであつて、教育上男女の共学は認めなければならぬ。つまり教育の機会均等を実施しようとしたものがこの制度のそもそもの起因であつた。問題は中学よりも、高等学校で年令的にも青春期の男女が机を並べる事は、師弟共に戸迷つた事であつたが、最近学校では漸く落着きをみせ、学力や教育内容等も漸進的に考慮改善されてゐるから特に將來の日本市民としての教育は十分この方面に注がねばならぬ。

三、教育技術

(イ) 指導法

一齊画一から個性伸長を期し先生方の涙ぐましい努力とそのカリキュラムは、今絢爛たるものであ



公正な教育行政を

中原貫一

宇治市教育委員会の発足に當り先づ、この教育委員会は法の精神に副い公正なる民意と地方の実情に應じた運営に努め、市民諸賢から信頼される委員会として、正しい民主教育と公明なる教育行政を實行して行かねばならぬことを確言したのであります。

第一は 教育豫算

委員会の第一は教育の要求こそは今後の教育行政の一切に制約を受けるものでありまして、この隘路の解決が先決問題であると考えるのであります。第二は教育施設の充実であります。

この問題は先づ各委員の充分なる現状の把握と予算面とを調整し徒に理想に走らず、慎重に全般計画を立て、可能は実現へ移し必要に應じ緩急適切な運営に努力いたしたいと考えております。

給食も

第三は学校給食の問題であります。給食が、学校給食はこれを通じて行つて行く教育の一部でありますから、学童全体に及ぼすべきであり、一面父兄の負担も同時に考慮を要する問題であります。負担に耐えない家庭の児童に対しては補助金制度を設け、又その制度により榮養價を高める等大いに研究して円滑な運営に努力したいと

考えております。第四は育友会の育成であります。往々にして行き過ぎの声もある育友会を、PTA本來の性格に育成したい。

PTAに活を

現在運営されてゐる各校の育友会の性格は調査の必要がありすが、本來の性格即ち純教育面において、教師と父兄が共に協力して学校家庭の両面教育にそぐなく、児童生徒が円満な教育環境に抱擁されることが大切であつて、父兄が新教育の理解も子弟教育の関心の函養も、育友会の活動に待つものであり、又同時に民主教育の促進に貢献するものであると確信するものであります。

市民体育祭

独立下初の文化の日、宇治地区は宇治中、東宇治地区は宇治小学校々庭で市民体育祭を執行する。クルミを植えて山を富まし食糧に資せよとの結論で五十名の聴衆に

土木短信

宮前橋架替工事完成

式構造であり永久橋である。又振線第二期工事着工

立体農講演會

市森林組合主催で二十一日川東

彦氏がとなえたことだが、畑作水田酪農等にも限度があるから、山



學校教育の 具体的問題

中西太一郎

かゝる範囲の広い問題を、ことに本紙上にかぎられた頁数で唐突に言及するのは、意に満たぬ点が多いと思われるが、市内の学校を一巡したところで、その進み行きを申してみらば、

一、幼稚園

市立の幼稚園は全市に行きわたつていませんが、あるものも今の小学校の間借り程度のもので設備の点も十分ではありませんし現状のまゝでは小学校教育にも支障が多いと思ひますので、將來は幼稚園教育に適した建築設備をもつて通園巨難を考慮に入れた適当な場所を選び独立した幼稚園をなるべく多くの幼児が平等に恩恵を受けられるよう数を増して設立したい。

二、小学校

1、通学区域の変更について
これは大變六ヶ敷い問題だと思ひますが子供さんのためにも経済的にも宇治市教育伸展のためにも一切の感情や傳統を捨てて大乗の見地から公平な通学区域の変更をいづかは断行しなければならぬ必要を痛感しました。

2、設備の均等

合併して日尙浅い今日各学校の設備が不揃いであることは無理ない事ですが良い所と悪い所との差

が余りにも大きいのに驚きました同じ宇治市の次の代を背負つて立つ人材の育成を分担している立前からできる限り設備の均等は大切な事だと思ひます。

3、学校の大きさ

特別の地域にある学校は別として大体一学年三学級編成児童数約千人を標準とした大きさの学校に揃えるように心掛けることは教育の能率をあげる上から又経費の上から望ましいと思ひます。

三、中学校

これは問題なく一日も早く設備の完備を急がねばなりません義務教育完成の教育殿堂としては校舍はもとより机腰掛に至るまで余りにも御粗末です。

四、其他

1、校舎の建築について
將來の校舎は耐震耐火のものが理想ですが経費が許さないとすればせめて一棟だけなりと耐震耐火の校舎を立て、不時の災変から生徒や先生を救わねばならないと思ひます今の處これのありますのは菟道校だけです。

2、衛生設備

体育については種々設備に留意されていますが大切な衛生設備に至つては等閑に附されている事を

感じました多数の子供さんをあづかる学校のことですし衛生施設には力を入れねばなりません健全なる精神は健全なる身体に宿るで健康教育の重視が必要であると思ひました。

3、教育費

教育は水や空気が共に人が生きるためには尤も大切なものですが金の裏付けがないと一歩も先き行かざりませんという一時も捨てておく譯にもゆきません。敗戦のために又世界的不況のため誠に苦しい中ですが次の宇治市を双肩に担つて立つてくれる大切な子供さんの爲に教育第一主義の旗印のもと家のためにも市のためにも眞実役立つ有爲有能の人材の育成のために全市民各位が協力して推進したら豊かな稔りの秋を迎えるものと確信いたします。

十月選挙終る

十月選挙は終つた。公明選挙の旗じるしのもとに独立後はじめの総選挙、それは公明選挙として自由な国民の意志が表明されたか、その結果はすでに新聞ラヂオを通じて報導された通りであるが、今次選挙において市二万余の有権者はその一票の行使にかえりみて悔いるところなかつたか。

有権者の選挙意識を示す投票率は、衆院選挙で七六、四%、教委選挙で六六、九%でよい方であつたが、無効投票が衆院で四一九、市教委で六三三、府教委で実に三〇六五票(二、二七%)もあつたことは、よく聞き、よく見る機会が充分でなかつたとわ言え、よの出品があつたが、市内からの入賞者は

- 玉露 一等辻利一、吉田喜三郎
- 二等吉田利喜三、北村庄造
- 三等北川半兵衛、梅林公平、松北園茶店、林屋製茶合名会社、北川宗男

く書かなかつたことも大きな原因でわなかつたか、またある日のために一層の注意をうながしたい。写真 衆院選挙で八五、五%を示した市内白川区の投票風景



高知市關西品評會

- 碾茶 一等入江甚之輔、寺川太郎
- 二等小山元次郎、岩井勘造商店、小山正美
- 三等梅林公平、高田新次郎、古川嘉造、福井由造、山本博吉、多羅尾房太郎、植村吉郎

第六回關西製茶品評會は去る九月末日高知市自治会館で授与式があつたが市内の入賞者は、

- 煎茶 三等山崎忠男
- 玉露 優等吉田喜三郎 一等北川宗男 二等北川兵太郎 三等桑原善助
- 碾茶 優等小山元次郎 一等古川嘉造 二等羽倉与良 三等山本博吉

11月1日新發足の

宇治市教育委員會

宇治市教育行政の基本方針を決定するわれらの選良、宇治市教育委員會委員は市民各位の教育に対する盡きざる熱意と、公正なる判断により左記の通り四名の公選委員と議會選出委員として藤本清治郎氏が決定され、いよいよ十一月一日をもつて教育委員會法にもとづき劃期的新發足をした。	氏名	所属	年令	任期
上林道夫	無	無	51	四年
藤原了然	無	無	40	四年
中原貫一	無	公選	41	二年
中西太一郎	無	公選	61	二年
藤本清治郎	無	議會選出	61	議員任期中

全國製茶品評會 市内の入賞成績

第六回全國製茶品評會は十月久留米市で開かれ、当市からも多数

九・十月臨時市議會

火藥製造所復活

反對案可決

市會選出教委は藤本議員

九月臨時市議會

九月二十九日開會

議長から監査結果、公安条例、火藥庫設置反對に対する意見書等の後の處置について、それぞれ報告あり、市長、助役から水道事業、收納金市金庫未納事件について陳謝発言あり、協議事項、収入役職務代理者を定めるについて、基本財産處分について(三件)、一時借入金増額について、起債を爲すについて(三件)宇治市職員給与に関する条例の一部を改正する条例

★文教委員会

九月十五日

教育委員会設置について理事者から報告あり、選挙に対する啓蒙運動について、設置区域、府教委との関係、委員選挙久世中学校の

多彩な・委員会のうごき

問題人事等について質疑応答があり、ついで文教関係の更正予算案の説明を聴取し、研究手当就学奨励費、成人講座、水泳大会費、学校管理

について、それぞれ提案理由の説明、質疑応答あつて原案可決
午後再会、本年度歳入歳出第四回追加更正予算を可決
厚生委員長から保育所設置に関する請願についての委員会の経過と結果の報告があり委員長報告通り不採擇と決定、火藥製造所復活反對運動について特別委員会設置の緊急提案を可決

ついで午前引き続き水道事業收納金市金庫未納事件について市長を追及する発言、衛生係事件につき質疑応答後、市長不信任決議案が緊急提案され、無記名投票の結果、多数を以てこれを否決閉會した。

十月臨時市議會

十月二十一日開會

壁頭議長から監査結果報告について報告あり、協議事項宇治市議定会定例会条例を廃止する条例制定について、宇治市議會常任委員会

事務、バックネット工事、市民体育大会等について意見交換
菟道第二小学校起債について報告あり早急着手するよう希望意見があつて閉會

九月十八日

九月市議會に提案の文教関係追加更正予算案の宇治中学校改築国庫補助に対する予算設置についての説明を聴取、国庫補助の対象、認可、改築計画、財産處分、工事入札その他につき質疑応答後、基礎工事について希望意見あり、二年継続事業で改築を決定
開集会所修理陳情につき市の方針を聴取、ウトロ地区に関する経

及び特別委員会条例の一部を改正する条例について、宇治市議會々議規則の一部を改正する規則について、それぞれ原案可決
寄附受納について(平等院、萬福寺の各二基の火災報知器)
宇治市城陽町中学校組合規約の一部を改正するについて、原案可決、教育委員会委員選挙は選挙の結果藤本清治郎議員当選した。

全國山林復興大會

市提出議案採擇

十月七、八両日岐阜市で開かれ市森林組合から松本参事が出席したが、左記市提出議案
制限林風致林及砂防指定地その他の保安林に対しても、伐採調整金貸付の途を開くよう政府へ要望するの件は全会で採擇政府へ要望する事となつた。

過報告、菟道第二校第二期新築について等意見交換、終つて宇治中学校視察
十月二十日
菟道第二校第二期新築工事入札人資格証明書について審議、設計書の説明を聴き、一部設計変更と基礎工事に入念の希望意見あり、入札日着工期日竣工期日を決定した。建設委員について質疑応答あり工事契約について当局の了解事項を承認した。

★総務委員会

九月二十二日

九月臨時市會に提案される本年

度第四回追加更正予算案について収入役職務代理者を定めるについて、職員給与に関する条例の一部を改正する条例について審議

★厚生委員会

九月二十六日

秋季衛生掃除について、傳染病発生状況、鼠買上げ、期日、ついで質疑希望あり、市当局より趣旨徹底については衛生車その他により啓蒙し、狂犬病予防注射と、百日咳の予防接種施行につき報告があつた。
職業安定所の設置場所選定について、その経過報告建物敷地等の質疑後敷地買収次第早急着手の希望意見ありついで
保育所設置問題を審議具体的計畫が希望された。

★水道委員会

九月二十七日

市当局から水道事業收納金市金庫未納事件について陳謝後、同課の運営起債の使途等審議の後、同課の本廳移轉は反對、起債の使途方法については早急に計畫を立てるよう希望あり、秘密會に入る。

★火藥製造所設置反對委員会

十月六日

九月臨時市議會で決定した火藥製造所復活反對に関する委員会設置につき審議し、名称を火藥製造所設置反對委員会とし委員長を決定、運動方針については、強く市民の総意を中央に反映させるため、議會が独自に強力なる運動を行うことを決定した

遺児代表35人

靖國神社參拜

市遺族會では本年も市内各校から遺児代表三十五人(六年男女兒該当者全員)を引卒、三日東上して靖國神社の大祭に代表參拜する。

九・十兩日 西京大で

農産物の綜合展示會

府主催、農山漁村物産の振興展示會は綜合的大規模なものとして期待されて居り当市畜産関係では乳牛片岡政次、種鶏内藤和子、山田菊三、乾草井内利雄氏等から出品される。

品質も上乘

供米トップ44俵

去る二十日市内東宇治農協組へ新俵の匂いもかぐわしく城南トップの供米が搬入された。
これは同地区片山仙一、山本幸太郎、田中宇之助、田中末吉、松本友一、岸野弥一氏らから四十四俵で、品質も中では上乘である

伐採調整資金借入七十五萬圓内定

かねて市森林組合より申請中の本年度伐採調整資金借入は七十五萬三千四の貸付が内定十一月初旬には轉貸の予定(制限林は除く)。

宇治 名勝史跡 巡礼の巻

「名」に爲、直勝の子の尙政が父の遺志に
も似よつて建立した。境内は極め
て清掃ゆきとどいて樹木明爽、土
砂清浄、堂前に低座すれば俗界の
塵を洗ひ去つて無限の法悦にひ
れ朝とくきひたる事ができる。

石門のあたりから、昔から山吹
螢狩り、虫の声等の名所として歌
や詩にうたわれ風流人のあこがれ
の地であつたが、文化交通科学の
変動から昔日の名物名所は名のみ
のこつて実が乏しく、さてこそ新
しい名所の開拓が必要でもある。

興聖寺、くわしくは佛徳山觀音堂
利院興聖宝林禪寺はある。
川沼の道に面した瀟洒な支那
好みの石の門を潜つて、佛寺にい
たる小上りの坂は昼なお暗い木下
闇で、数丈の楓樹が錦のとばりを
張る。足もとのせくらぎの響きは
琴の音にも似たりとて琴坂と云う
たしか大町桂月の文にも琴坂を激
賞したものがあつた。



寺は道元禪師の開基、今の諸堂
は淀の城主永井直勝が長篠に池田
信輝を斬つたのでその冥福供養の

市道志津川 池尾新宮前橋架橋
工事は此の程完成した。
同橋梁は鐵筋コンクリート床版
二期工事を九月完成此の程第三期
工事を土木課直管工事を以て着工



れに逆らつて楽しむところに様々
の姿をあらわして呉れる。志津川
發電所の偉容が見えて来るあたり
こゝは宇治風景のレンズをしぼつ
た所です。橋天ヶ瀬橋は一層の景
観をそえるものと云える。
昭和十四年当時宇治町長河村門太

天ヶ瀬橋
興聖寺の石門下か
ら出る渡船によるも
良く、ハイクして上
つても良い。川の景観はむしろ流

黄檗 文化の會

市内黄檗山萬福寺では来る二日
黄檗文化の會を開き寺宝の展覧普
茶料理の饗應など黄檗文化顯揚の
催しを行うが当日朝から大雄宝殿
で開山隱元禪師の宿忌法要、寺岡
不説管長の法話中村直勝博士の講
話があり、松隱堂で名宝展、有聲
軒で煎茶席、齊堂で普茶席、東方
文で花展がある。この花展は黄檗
未生流創設初めの展覧でこれによ
つて華道界に新境地を開くものと
して注目されている。

宇治市第三回畜産共 進會盛會裡に終る

宇治市並宇治市畜産組合共催に
よる、宇治市第二回畜産共進會は
十月十四日宇治市小倉町巨椋子守
神社境内に於て開催、この日、秋
ばれの快晴に恵まれ、早朝より我
こそはと日頃自慢の家畜をぞくぞ
く出品、午前九時三十分より審査
開始、午後二時終了、引続き褒賞
授与式を挙行、盛會裡に終了した
出品頭数 九十六点
乳牛 甲木技師 (府畜)

立休農業とは二十年も前賀川豊
一氏。

和種牛	小森技師 (畜連)	豚	上田常次郎、小山 勇
池田技師 (府畜)	久保田 弘	鶏	村上 多一
柄本技師 (種鶏場)	西山 吉雄	山羊	西山 護雄
大西技師 (府畜)	高島 富三	鶏	小幡電太郎
井内利雄	井田長三郎	鶏	堀江 昌雄
吉田晋次郎	江口四郎、藤本勇三	鶏	江口藤三郎、山田菊三、
辻 丑之助、吉岡正春	西村 金二、内藤和子、	鶏	山中平次、西仲次郎、片
前川留次郎、稻田宗四郎	山田、大西留次郎	鶏	副賞 京都府畜産農業協同
片岡正次、熊木菊太郎、	組合連合會長賞	乳牛	井内利雄
福山与四郎、江口晋次郎	和種牛	和種牛	稲本喜一
千葉豹太郎	和種牛	和種牛	
橋本喜一、江口四郎一			
木下重吉、池本初太郎、			
青田祐太郎			
西村友吉、奥山久男、西			
山延之助、北村源次郎、			

黄色い羽根 市民の協力に感謝

国土再建の動脈である道路整備
運動としてかねて市民の協力を仰
いでいた黄色い羽根募金は十月十

お願ひ

市内特に宇治市街区の井川等に
汚物が投げ捨てられ、甚しきは習
慣的に汚物の處置場となつてい
る處もあるが、水の流をさまたげ
のみならず、非衛生なるは元より
觀光都市の面目上見苦しい、向後
一層留意して、汚物は一定の處置
場に必ず始末せられるよう。

日現在で左記の通りの好成果を収
めているが、これらの募金により
モーターグレーダー(一日に五百
人分の仕事を)等を購入して
道路工事の機械化に革命的偉力を
發揮することになる。
宇治市割当十五萬八千円に対し
十二萬八千八百七十円で八十一%
の成績である。

目下高速自動車専用道路の路線
測量が建設省の技術員により市内
東宇治六地藏木幡等実施されて
居りさらに宇治川電源開発に關す
る測量が建設省及府において行わ
れて居り、又市としても電源開発
に關連する下水計画その他につい
て広範囲な地域に立入測量を行う
予定ですが、出来る限り御迷惑を
さげたく努力してまいりますから事業
の性質にかんがみ御理解協力を懇
願します。

●写真 本紙第三面選挙風景は朝
日新聞社提供による。



家 母よ 美しく

お子さんの二人もできればも早女としての魅力もなくなつてしまつたかのように早合点してなさるお母様方はありませんか？ 医學上から云つても、その頃からが女性として眞に完成されたものになるので、美しさもつともあややかな時期に達するのです。その大切な時を皆無駄なくおすごしでいらつしやいませうか？ 忙しくつて鏡台の前なんか座つていられませんか。なんってお声が聞えますが、学校から帰つてくる子供たちや、夕方疲れて我が家に戻る御主人に主婦が小さつぱりと健康な姿を見せれば、どんなにか疲れがいやされ、明日への希望がわいてくるのでせう。それは本當に一寸した心づかいのできることなのです。昨今妻が夫の愛人を殺したと云う陰惨な事件が相ついで起り世間をくらくさせました。この事件は勿論カガに愛人など作つた夫を一番よくないのですが、そこが人情で夫も何時もボツツとして愛きよりのない妻に接していきすと魔のさすこともあるのでせう。つゝ邪道に踏みこんでしまふのです

身が学校でよくない生徒か、又はお母様がいつも身だしなみのよくない人か、どちらかなのです。PTAの会のある朝など、少しおまかせな子供になりますと、「お母さん、今日はあの縞の着物に黒の羽織着てネ」なんて注文をつけ、お母様から「えい、えい、あんたの云う通りにして行きますヨ」といふ返事をいただいて安心して学校へ行く風景も見られます。これは子供が美しいものにあこがれ、自分の母親をより美しく見せたい願望なのです。可能な限り一家の主婦は、お母様は明るく美しくして頂きたいものです。母こそ家庭のともしび、あなた方の心もちと、ホンの一寸した身だしなみから、楽しい明るい家庭の建設がうまると云う。平凡にして眞実のことがらを、申しあげました。

ひなた

ひなたーそれは子供でも廊下でも、なんとなどやかに人をひきつけることか。ひなたーそれは子供でも大人でも、なんと、うつとり人を魅ませることか。ひなたには蔭がない。明るく、暖かく、人の心を解き又溶く。自分への不用意、人への親しみ、眠りもせず、め過ぎもせず、抱きしめもせず、だおつとりと、我もなく他もない胸をあけて、肩を寄せて、足を投げ出して、手を組んで、のんびりと打ち集うひなた。ひなたの教育。

第二回の母親教室

上旬菟道校で

菟道育友会並に文化後援会の共催で去る六月下旬菟道校で第一回母親教室を開催、八十余名の母親達が一入入学で熱心に新知識の修得をしたが、好評にかんがみ上旬第二回の母親教室をひらき、内容も一層充実して、化学班、動植物班、電気班、保健班、芸能班等に別して研究する筈であるが、始まりがおくれると予定の行事が出されないから、時間厳守、多数参加されるよう希望している。

秋季植林奨励

植林は当地の慣例では主に春植

學令兒童、生徒の轉校手續

學令兒童、生徒の住所変更による轉校の手續きについて十一月一日より次のように取扱致します。

轉入について

學令兒童、生徒が他市町村から轉住し宇治市内に住居を定め本市内の小學校、中學校に轉校しようとする時、保護者は住民登録法による轉入届を宇治市長宛提出し、(市役所戸籍課において受付、槇島、大久保、小倉、東宇治地区の方は出張所経由の事)轉入届受付済の證明書を受領の上宇治市教育委員会へ轉校(轉入)異動届を提出するように。教育委員会では、

をやるが秋植の方が活着が良く秋の植林を奨励した結果左の反別の実行を見ることゝなつたので優良苗木を組合より斡旋すべく既に購入の契約をした。

宇治市有山(仙郷谷)三町余)市內民有林 約十七町歩
植栽苗木は自給苗を合し六萬本

創立七十周年で賑つた大久保校

市立大久保小學校は明治十四年十月創立で本年七十周年に相当するのでこれが記念行事として去る二十四日式典について學校関係物故者の慰靈祭、二十五日校内學芸會、映画會、二十六日には同地区市民運動會と多様な行事を執行した

轉出、死亡の場合

學令兒童、生徒が住居の変更により轉校する時は保護者は轉校(轉出)異動届を學校長へ提出して下さい。死亡の場合も同様届を出して下さい。(用紙は學校にあり)

市内の移動

市内間の異動については住民登録法による轉居届を宇治市長宛提出の上轉入届と同様市役所戸籍課において受付、槇島、小倉、大久保、東宇治地区の方は出張所経由の事、前記要領により轉校(轉入)異動届を宇治市教育委員会へ轉校(轉出)異動届を學校長へ提出して下さい。

片々録

今秋久留米市で開催された全国製茶品評會における山城茶の惨敗は、何と言つても我々をおどろかしたものである。入賞するしないは何もその伝統と特質はと一應ほこつても良いが、しかしながら色、香、味の宇治茶の特質が、静岡はじめ新興茶業地の意気込みと勉強のため技術的にも押されつゝあることは何人も認めねばならぬこと、茶の宇治の名声のために関係者の奮起と深慮を望むや切。▲妥協やらない。打開だよ現状打開はあえて政治ばかりの題目ではない、▲三日文化の日、平和憲章い、自由と平和を謳歌し文化をすゝめるこの日をむかえることすので七度、国をめぐる四囲の狀態はどうあろうと平和を熱願するわれわれの氣持にかわりはない。この日市内に行われる文化体育の催しこそ有意義であれ。▲その手を出せ！。良いことには皆が手をかすのだ。理屈はぬきだ。素直に手を出しあう、そこから前進がはじまるのだ。その手を引け出し過ぎるから切られるのだ。引く手さす手に白濁が生きものゝようになつて舞の至芸を見ずや。▲うらを見せおもてを見て散るもみじ。▲ひややかな夕の庭に包まれて草木瓦石で立つ、夕闇に包まれて草木瓦石のつゝ美しい美にいちらし愛を感じる。美しい宇治の自然よ。愛する宇治の山河よ。明るく朗らかに生き生きとした四萬市民を包んで永遠なれ。